

## 2017年受験用 公立高校ポータル一点数早見表(合格ポータルライン)

※この表は新教研テストのデータを基に作成してあります。実力テストの場合は10～15点差し引いてお使い下さい。

合計得点	偏差値	県立高校普通科系	県立高校実業系
210点以上	69以上		
200～210	67～69		
190～200	65～67	安積(普通) 福島(普通)	
180～190	62～65	磐城(普通) 白河(理数) 安積黎明(普通)	福島高専(物質工学)
170～180	60～62	橘(普通)	福島高専(機械工学・ビジネスコミュニケーション)
160～170	58～60	会津(普通) 郡山(普通) 相馬(理数) 福島東(普通)	福島高専(電気工学・建設環境工学)
150～160	56～58	磐城桜が丘(普通) 郡山東(普通) 須賀川桐陽(数理) 福島南(文理) 郡山(英語) 白河(普通)	
140～150	53～56	葵(普通) 福島西(普通) 須賀川桐陽(普通)	福島南(情報会計) 平工業(情報技術)
130～140	51～53	福島南(国際文化) いわき光洋(文理) 福島西(数理科学)	郡山商業(情報処理) 郡山北工(情報技術) 郡山商業(流通経済・会計)
120～130	49～51	白河旭(普通) 会津学風(総合) 湯本(普通) 相馬(普通) 原町(普通)	福島商業(情報ビジネス) 福島工(情報電子) 郡山北(建築) 福島商業(経営ビジネス)
110～120	46～49	あさか開成(国際科学) 福島西(デザイン科学) 安達(普通) 湯本(英語)	福島商業(会計ビジネス) 郡山北(電気・機械・電子) 平工(機械・電気・電子) 郡山北(科学工学) 若松商(情報ビジネス・会計ビジネス) 福島工(建築) 白河実業(情報ビジネス) 会津工(情報技術)
100～110	44～46	喜多方(普通) 田村(普通) いわき総合(総合学科) 須賀川(普通)	福島工(電気・機械) 福島明成(食品科学) 清陵情報(情報電子・情報処理) 平工(土木) 福島工(環境化学) 清陵情報(情報会計) 会津工(建築インテリア)
90～100	42～44	光南(総合学科) 福島北(総合)	清陵情報(電子機械) 白河実業(電子) 会津工(機械・電気) 平商(オフィス会計・情報システム) 小高工業(情報ビジネス) 平商(流通ビジネス) 保原(商業) 福島明成(生産情報)
80～90	40～42	本宮(普通) 相馬東(総合) 保原(普通) 田村(体育)	二本松工業(情報システム) 白河実業(機械・電気) 会津工(セラミック化学) 喜多方桐桜(情報システム) 勿来工(機械) 小高工業(電気) 須賀川(オフィス情報) 福島明成(生物工学・生物生産) 勿来工(電子・電気・建築) 修明(情報マネジメント) 磐城農業(食品・生活) 二本松工業(機械システム) 勿来工(工業化学) 本宮(情報会計) 白河実業(農業)
70～80	37～40	修明(文理) 郡山萌世(昼定時) 天沼(普通) 船引(普通) 石川(普通) 猪苗代(普通) 好間(普通) 川俣(普通) ふたば未来学園(総合) 喜多方東(普通) 田島(普通) 板下(普通) 小名浜(普通) 好間(普)	福島明成(環境土木) 岩瀬農業(食品科学) 小高商業(流通) 小高工(機械) 会津農林(食品) 修明(経営ビジネス) 喜多方桐桜(エリマシメント) 喜多方桐桜(機械・電気電子) 磐城農業(園芸) 二本松工(都市システム) 岩瀬農(生物工学・生産情報) 修明(食品科学) 磐城農業(緑地土木)
60～70	35～37	小野(総合学科) 湖南(普通) 西会津(普通) 川口(普通) 梁川(普通) 安達東(総合学科) 南会津(普通) 四倉(普通)	会津農林(農業園芸) 喜多方桐桜(建設) 小名浜(商業) 川俣(機械) いわき海星(情報通信・海洋工学) 岩瀬農(園芸科学・アグリビジネス) 相馬農業(食品科学)
50～60	33～35	只見(普通) 新地(普通) 長沼(普通) 勿来(普通) 遠野(普通)	岩瀬農(生物生産・環境工学・ヒューマンサービス) 修明(生産流通) 会津農林(森林環境) 猪苗代(観光ビジネス) 塙工業(電子) いわき海星(海洋・食品システム) 相馬農業(生産環境・環境緑地)
50以下	33以下	安積御詔(普通) 郡山明世(夜定時) いわき翠の杜(普昼定時) 小野平田(普通) 修明鮫川(普通) 福島中央(普定時) 白河第二(普定時) 会津第二(普定時) いわき翠の杜(夜普定時)	塙工業(機械) 福島工(工業定時) 耶麻農業(産業技術・ライフコティイイト)

### ★★「公立高校ポータル一点数早見表」の使い方について★★

- ① 新教研テストでの自分の得点を確認し該当する点数に赤で印を付ける。(125点なら120～130の箇所)  
※実力テストの場合は新教研より平均が低い10～15点差し引いて検討する。実力テストで130点なら120点の箇所に印を付ける。
- ② 自分の志望校にアンダーラインを引いてみる。
- ③ 志望校のポータル一点数に青で印を付ける。(郡山東高校普通科なら150～160)
- ④ 何点足りないのか計算してみる。  
【例 もし自分が125点なら郡山東高校は「150～160点」なので、25～35点足りないということが分かる】
- ⑤ 具体的に各教科何点上げたらいいかを書き出し今後の対策を考える。それが効率的な受験勉強です。

上記の点数はあくまでも合格ラインです。余裕を持って受験するためにはこの得点プラス5～10点が必要です。あと何点取ればいいのか、そのためにどの教科に力をいれて勉強すべきなのか、足りない教科・点数を把握し、いかに対策していくかが志望校合格のカギになります！

